

学校法人健生学園
東日本医療専門学校
校長 高橋 孝義 殿

学校関係者評価委員会
委員長 安達 淳

令和7年度 学校関係者評価委員会報告

学校関係者評価委員会は「令和7年度学校自己評価報告書」に基づき学校関係者評価を行いましたので、下記のとおり評価結果を報告いたします。

記

1. 学校関係者評価委員

- ① 安達 淳 (地元企業関係 イーグル整骨院、卒業者関係 柔道整復科卒業)
- ② 坂野 真 (地元企業関係 さかの鍼灸接骨院、卒業者関係 柔道整復科卒業)
- ③ 鈴木 洋介 (地元企業関係 名取中央はり灸治療院、卒業者関係 柔道整復科、
鍼灸スポーツ科学科卒業)
- ④ 熊谷 丈晴 (関連業界団体等関係者 ジャパン柔道整復師会)

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 令和8年3月25日 東日本医療専門学校 会議室

3. 学校関係者委員会報告書

別紙のとおり

以上

学校法人健生学園 東日本医療専門学校
令和7年度 学校関係者評価報告書

1. 「教育目標」に関して

委員評価	委員からの意見
4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育理念や育成すべき人材像が明確に定義されており、HP や SNS、パンフレットを通じて学外へ発信しようとする姿勢やスポーツトレーナー資格取得支援やコミュニケーション講座の実施など業界のニーズに即した実践的な教育プログラムが具体化されている点が良いです。今後はさらなる周知徹底に向けたデジタルツールの活用継続に期待します。 (安達委員) ・本年度入学した学生の一番のニーズは何でしたか。(坂野委員) ・伝統医療と現代医療の両方ができる人材育成ができると良いと思います。(鈴木委員) ・教育目標は明確で専門職養成に即した内容であり適切です。一方で達成状況の可視化をさらに進めることが望ましいと思います。(熊谷委員)

2. 「本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画」に関して

委員評価	委員からの意見
3	<ul style="list-style-type: none"> ・人事・給与規定の整備や設備更新を課題に挙げており、改善策として PDCA サイクルの確立を挙げている点は良いです。全教職員による学校運営へのさらなる参画意識向上に向けた取り組みを継続し教育環境の質を維持・向上させていくことを望みます。(安達委員) ・募集に対しての入学者はどうでしたか。(坂野委員) ・国家試験に合格することは大切だが医療人としての土台を築く取り組みも期待します。 (鈴木委員) ・現状課題を踏まえた重点目標が具体的に認定されており評価できますが、数値目標を明確にして成果検証することが重要だと思います。(熊谷委員)

3. 「評価項目の達成および取組状況」に関して

3-1 教育理念・目的・人材育成像

評価項目	学校評価	委員評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4	3
学校における職業教育の特色は何か	4	4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3
学校の理念・目的・育成人材像・特色・未来構想などが学生や保護者に周知されているか	3	3

各学科の教育目標・育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	3
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統医学の継承と現代のニーズを融合させた人材育成の方向性は非常に良いです。外部との連携や実技審査の導入など、常に業界水津を意識した教育環境が維持されていることを高く評価します。(安達委員) ・育成人材はスポーツ系を重視していると捉えられるが、卒業生の主な就職先にスポーツに特化したところはあるか疑問に思う。(坂野委員) ・スポーツに関する発信は十分にできているので、施術効果の発信などもあると良いと思います。(鈴木委員) ・理念や将来構想の周知方法については、報告書にも記載があるように SNS や動画配信などを活用し、受験生・保護者に対する発信をさらに強化することが必要。(熊谷委員) 		

3-2 学校運営

評価項目	学校評価	委員評価
目的に沿った運営方針が策定されているか	4	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	4
人事や給与に関する規定は整備されているか	3	3
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	4
教育活動に等に関する情報公開が適切になされているか	4	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	3
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事規程の細かな見直しや老朽化した設備の計画的な修繕など着実に取り組むことでより強固な運営基盤が築かれることを期待します。(安達委員) ・全教職員が学校運営の参画意識を向上するのは不可能なのではないか。(坂野委員) ・教育理念に沿った運営方針および事業計画が策定されており、役割分担の明確化や業務効率化への取り組みも評価できます。(熊谷委員) 		

3-3 教育活動

評価項目	学校評価	委員評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4	4

教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の就業年数に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4
キャリア教育や実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	3
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携によりカリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	4
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップや実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	3
授業評価の実施・評価体制はあるか	4	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	4
成績評価や単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務、兼務含む）を確保するなどのマネジメントが行われているか	4	4
関連分野における先端的な知識や技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	3
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先端的な知識、技能、能力開発の研修、の具体的なものを教えてください。(坂野委員) ・教員・学生共に外部との交流を増やすべきだと思います。(鈴木委員) ・教育課程は体系的に編成され、産学連携や外部講師の活用、インターンシップ等の実践教育も充実しています。今後は、授業評価結果や外部評価の活用をより一層推進して、教育の質保証体制を図ることが必要だと思います。(熊谷委員) 		

3-4 学修成果

評価項目	学校評価	委員評価
就職率の向上が図られているか	3	3
資格取得率の向上が図られているか	4	4
退学率の低減が図られているか	4	4

卒業生や在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3	3
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「インターンシップの拡充」や「教員研修の充実」や「救護活動への参加」や「外部審査員」は強みですね。さらなる充実を期待します。(安達委員) ・在校生が有資格者と交流する機会が増えると就職もイメージしやすいと思います。(鈴木委員) ・資格取得率の向上や退学率の低減に向けた取り組みは評価できます。一方で卒業生のキャリア追跡調査や企業評価の収集を体系化し、その結果を教育活動の改善に還元する仕組みの強化が必要だと思います。(熊谷委員) 		

3-5 学生支援

評価項目	学校評価	委員評価
進路や就職に関する支援体制は整備されているか	4	4
学生相談に関する体制は整備されているか	3	3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3	3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	3
学生の生活環境への支援は行われているか	3	3
保護者と適切に連携しているか	4	4
卒業生への支援体制はあるか	3	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	3
高校や高等専修学校等との連携によるキャリア教育や職業教育の取組が行われているか	3	3
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と適切に連絡がとれているのが良い。(安達委員) ・卒業生のキャリア把握は急務だと思います。(坂野委員) ・社会人の方も入学しやすい制度を利用できるとよい。(鈴木委員) ・メンタルヘルス支援や生活面でのサポート体制の明確化、包括的な学生支援体制の構築が必要。(熊谷委員) 		

3-6 教育環境

評価項目	学校評価	委員評価
施設や設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4	4
学内外の実習施設・インターンシップ・海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	4
防災に対する整備はされているか	4	4
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これらの評価が「4」と高く、とても充実していて良いです。(安達委員) ・リアルな接骨院の業務研修を行うと良いと思います。(坂野委員) ・施設・設備の整備や更新が計画的に実施されており、防災対策や安全管理への配慮も適切だと思います。(熊谷委員) 		

3-7 学生の受入れ募集

評価項目	学校評価	委員評価
学生募集活動は適正に行われているか	4	4
学生募集活動において教育成果は正確に伝えられているか	4	4
学納金は妥当なものとなっているか	4	4
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これらの評価も「4」と高く、とても良いです。(安達委員) ・HPの柔道整復師とは、鍼灸師とは、のところが口語的にしたり視覚的にわかりやすくし、知らない人が見やすいよう工夫しても良いのではないかと。(坂野委員) ・募集活動は計画的に実施され、ホームページ改修やSNS活用など、広報強化への取り組みは評価できます。教育成果の発信も適切だと思います。(熊谷委員) 		

3-8 財務

評価項目	学校評価	委員評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	4
予算や収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4	4

(委員からの意見)

- ・毎年5月に監事や公認会計士による会計監査および私学・公益法人課による学校基本調査を適切に受審しており、会計処理の透明性と適正性が担保されている。また財務情勢の公開体制も整っており、健全なガバナンスが維持されている。(安達委員)
- ・良いですね。(坂野委員)
- ・財務基盤はしっかりしており、予算編成および財務情報の公開も適切に行われている。中長期的視点に立った運営がなされていると評価できる。(熊谷委員)

3-9 法令等の遵守

評価項目	学校評価	委員評価
法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	4
個人情報に関し、その保護のために対策が取られているか	3	3
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	4
自己評価結果を公開しているか	4	4
(委員からの意見)		
・法令遵守および情報公開の姿勢は極めて適切である。課題として挙げているIT化が進む中での情報漏洩の管理対策を盛り込んでいる誠実かつ前向きな姿勢は、今後に期待します。(安達委員)		
・健生でマルシェや健生主催のイベントを行うのはどうでしょうか。(坂野委員)		
・法令および設置基準の遵守、自己評価の実施と公表は適切に行われている。ガバナンス体制も概ね良好だと思います。個人情報保護については、継続的な研修実施と管理体制の強化に努めることが望まれます。(熊谷委員)		

3-10 社会貢献・地域貢献

評価項目	学校評価	委員評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	3
学生のボランティア活動を奨励し、支援しているか	3	3
地域に対する公開講座や教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託を積極的に実施しているか	3	3
(委員からの意見)		
・学校のボランティア活動を単なる推奨で終わらせず、単位認定や活動証明発行など、学校として一歩踏み込んだ支援を行うことで、評価の向上が期待できる。(安達委員)		
・スポーツ現場での実習だけでなく、ボランティアも増えるとよいと思います。(鈴木委員)		
・社会貢献活動の成果を定量的に示す指標を設定し、活動実績の可視化と広報強化を行うことで、地域にお		

ける学校の存在価値をさらに高めることが出来ると思います。(熊谷委員)